**第５回登別市市民自治推進委員会　ぬくもり部会議事録**

（敬称略）

◆ 開催日時：平成２８年８月２４日（水）　１８時００分～

◆ 開催場所：登別市役所２階　第１委員会室

◆ 出席部会員：部会長　 雨洗　康江

副部会長　田渕　純勝

　　　　 　　部会員　 今 　順子

　　　　　　 　　　　　鎌田　和子

　　　　　　　　 　　　千葉　円哉

　　　　　　　　　　 　　岩浅　眞純

　　　　　　　　　　　　 梅田　秀人（協働推進庁内委員会部会長）

【保健福祉部次長】

　　　　　　　　　　　　 平田　雅樹（協働推進庁内委員会副部会長）

【保健福祉部子育てグループ総括主幹】

◆ 事　務　局：　　　　　笠井　康之【市民生活部市民協働グループ総括主幹】

　　　　　　　 　　　　　北村　泰一【市民生活部市民協働グループ主査】

◆ 議 題：「健康」に関する取り組みについて

**≪事務局≫**

事務局から前回までの流れと配付資料について説明させていただきます。

前回７月２０日に開催しましたぬくもり部会では、前段に企画調整グループから「第3期基本計画・第１次実施計画」と「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」に関する情報提供がありました。

その後、「健康」をテーマにした取り組みについて、７月１３日に開催された部会長・副部会長会議において話し合われた内容について事務局から報告を行った後、その内容については、健康カードについての質問等もありましたが、会議時間の関係もあり、「健康」に関する具体的な取り組みについての話は進展しておりませんでした。

今日は、ぬくもり部会における健康についての具体的な取り組みについて議論していただきますが、その前にＡ３の市民自治推進委員会スケジュールという資料を配付しておりますので説明させていただきます。この資料は、部会長・副部会長会議の中で取り組みに係るタイムスケジュールを示してほしいとの要望がありましたので、事務局で作成したものです。

資料は今年度のスケジュールになっており、左から縦に「役所のスケジュール」「市民自治推進委員会」「庁内委員会」「行政」「市民及び団体」それぞれのスケジュールになっています。

「役所のスケジュール」は、市の新年度予算要求のスケジュールになります。

記載されているのは前年度のスケジュールですが、９月から実施計画ローリングが、１０月からはそれ以外の予算の要求事務が始まります。

　「実施計画ローリング」では、新規事業や政策的な意味合いの強い事業、建築・土木系のハード整備事業などが対象となります。

　また、「予算」の方は、通常の市役所の事務や事業を維持していくために必要な経費、例えば施設の維持管理経費や職員の人件費などが対象となります。

　その右は「市民自治推進委員会」のスケジュールですが、４月２５日に全体会議を開催し、テーマを「健康」に決めました。

　その後、月１回部会を開催して「健康」に関する議論を重ねてきました。

　７月１３日には、各部会における協議内容の確認などのため、部会長・副部会長会議を開催しました。

　今後につきましても、月１回部会を開催し、「健康」に関する取り組みについて議論していただくことになりますが、市の新年度予算に反映するものについては、９月頃までには取り組みを固める必要があります。

　そして、９月か１０月には部会長・副部会長会議を開催する予定でいます。これは、前回の部会長・副部会長会議におきまして、部会を２回くらい開催した後、再度、部会長・副部会長会議を開催して、進捗状況の確認をするような話があったからです。

　１１月にも部会長・副部会長会議を予定しておりますが、これは、市の事業への反映状況などについての報告と今後の取り組みの確認などを想定しております。

　今後の取り組みについては、その下に「今後の取組の検討事項」として想定されるものを例示として記載しています。

　なお、９月か１０月の部会長・副部会長会議と１１月の部会長・副部会長会議は、各部会の進行状況によってはどちらか１回の開催になる可能性があります。

　１１月と１２月に「部会の開催　健康をテーマとした継続的な取組を検討」とありますが、「健康」に関する取組については、市に関するものを先に検討しますので、各種団体や市民レベルの取組について検討していくことになると思います。

　２月に「まちづくり部会（仮予定）市民講演会」とあります。まちづくり部会では「健康」に関する取組として健康に関する講演を検討しており、市民を対象としたものについては、今年度予算対応で２月頃に開催できる可能性がありますので、まだ仮の仮ですが記載しております。

　「市民自治推進委員会」の右は「庁内委員会」と「行政」のスケジュールになります。

　「庁内委員会」は、市民検討委員会のときと同様に、庁内に協働推進庁内委員会を設置し、市民自治推進委員会の６部会に対応した庁内の６部会を設置しています。

　「庁内委員会」と「行政」は、市民自治推進委員会の議論に対応して庁内部会等を開催し、既存事業の見直しや新規事業などにより市の取組の反映を検討します。

一番右は「市民及び団体」のスケジュールになりますが、主に委員の皆さんの対応を想定して記載しています。

上から３つ目の囲みに「各団体・事業所へ情報共有」とありますが、これは以前にも部会でお願いしましたが、委員の皆さんは所属団体からの推薦により市民自治推進委員会に参加している方がほとんどでありますので、所属団体の中で市民自治推進委員会はこういうことをやっているよという市民自治推進委員会の取組について情報提供・情報共有していただきたいということがあります。

また、必要に応じて各団体内で健康に関する取組の検討をしていただきたいということです。

その下の囲み、１０月のところに「各団体・事業所内での新規事業の検討」とあります。

これは、部会の中で議論された内容について、委員が自分の所属する団体や事業所内で対応可能な取り組みについて、計画や予算化を検討していただきたいということです。

スケジュール的には、市の取組に関する協議を先にしていただき、その後の話になります。

その下の２月のところに「市民、各種団体が市民参加」とあります。

これは、「市民自治推進委員会」の２月のスケジュールの「まちづくり部会（仮予定）市民講演会」に対応しているもので、講演会に市民や各種団体の方々の参加を予定しているものです。

スケジュールの説明は以上になりますが、皆さんから何か質問はありますか。

無いようですので、部会長お願いします。

**≪部会長≫**

　前回の時に、具体的な取り組みについて宿題になっていたと思いますが、みなさんいかがですか。

**≪部会員≫**

　毎年、生活訓練事業ということで、健康教室と調理実習をやっていますが、生活習慣病の説明や症例の講演をしていただいたり、塩分を控えた食事の作り方を教えてもらったりしていますが、多くの方に参加していただいており、市の保健師や理学療法士の方の力もお借りして、講演を聞いたり質疑したりしています。

　何年か前には、血圧測定もやりましたし、誰でも出来る軽スポーツもやっています。

**≪部会長≫**

　団体でなさっていると、皆さん会員の方が参加されるでしょうけれども、一般の市民の方を対象とした市で実施している健康教室等の参加率はどうなのでしょうかね。

**≪副部会長≫**

　個人的な話も含めて話しますが、実は３ヶ月くらい前から血圧の薬を飲むようになりました。健康診断も特定健診や会社の健診を受けていましたが、医者に行って服薬するようになりました。

　企業でもそうですが、本人以外は血圧を測る機会もないですね。

　血圧計は施設等に置いてあるのでしょうか。

**≪事務局≫**

　市役所、支所やしんた２１にも市民用にありますね。

**≪副部会長≫**

　企業でも色々と健康管理を行っているとは思いますが、経営者によって差はあると思います。

**≪部会員≫**

健康を調べてもらうには献血をするというのも一つの手段かもしれないですね。薬を服用していたら献血できないこともありますが。

**≪部会員≫**

　しんた２１で乳がん検診や子宮がん検診をやっていますが、２階の待合室が満室になるくらい沢山の人が受診されていましたね。

**≪部会員≫**

　自助・共助・公助と書かれていますが、自分でできることの自助、仲間とできることの共助、役所などに支援をお願いする公助をきちんとできることをピックアップしたらどうなのかなと思います。

**≪部会員≫**

　最近、若い女性の乳がんが増えてきていますので、２０代後半から３０代にかけての若い年代の人たちも検診を受ける傾向にあるようですね。

**≪事務局≫**

　以前からお話に出ていた「受診率」ですが、その受診率を上げるためにどうしたら良いかということについて絞って話すなど、テーマを部会の中で決めてそこに絞っていきましょうか。

**≪事務局≫**

　本人以外は健診を受ける機会がないというような話も出ていたので、健診の話をするのであれば、働いている方の奥さんやリタイアした方の受診率を上げる方法について、手法を具体的に話していければ良いのかなと思います。

**≪副部会長≫**

　特定健診には心電図や眼底検査が入っていないですね。

　特定健診の受診率が４０％いかないので、そこだけでも高い目標を立てたいですね。

**≪事務局≫**

　今は健診の受診率を上げるという話をして、自助・共助・公助の話も出ましたが、最初に議論していただくのが「公助」の部分です。

　国保では、電話勧誘なども行っておりますが、それ以外に市の取組として受診率を上げるためのアイデアがあればお話しいただきたい。

**≪部会員≫**

　受診率が高い市町村はどのような取り組みをしているのでしょうかね。

**≪事務局≫**

　町内会の取組として最近新聞に掲載されていたのは、若草町内会で町内会内にあるクリニックの先生を招いて講習会を開いたというものでした。

　色々な地域に医院やクリニックがあるので、市がお金を出さなくても地域で取り組みできるのかなと思います。

**≪副部会長≫**

　モデル地区のような形で、行政と共に開いていかなければ町内会の活動も様々ですので難しいと思います。

**≪部会員≫**

　忙しくて行けない方もいるでしょうし、受診率を上げるというのも難しいですね。

**≪事務局≫**

　昔のアンケートのデータで、健診を受けない理由など解ると思うので、原因がわかれば話もしやすくなるかもしれないですね。

**≪庁内委員≫**

　国民健康保険グループ職員に来てもらい、話をしてもらっても良いですね。

**≪副部会長≫**

　基本計画の１５ページに記載されている指標１と２の「特定健康診査」と「健康診査」の違いは何ですか。

**≪事務局≫**

　次回までに調べておきます。

**≪事務局≫**

　最近、どこかの地域包括支援センターで、イベント会場に出向いてプチ健診を行うという取り組みをしている所があるようです。

　それと、パチンコ店に健診出来る機関が出向いて５分でできるプチ健康診断をしている所もあるようです。

**≪副部会長≫**

　お祭り会場でやるというのも良いかもしれないですね。

**≪事務局≫**

　先程の若草町内会の件については、町内会が独自で取り組んだものだと思いますので、副部会長から若草町内会長に聞いてもらえないでしょうか。

**≪副部会長≫**

　始まりや趣旨等確認します。

**≪次回会議について≫**

・特定健康診査と健康診査の違いについて調べる。

・健診受診率の高い市町村はどのような取組をしているのかわかる資料があれば提示する。

・若草町内会の取組趣旨等を聞く。

上記３つについてそれぞれ報告を受けた後、受診率向上のための取組について協議する。

**≪次回の日程≫**

平成２８年８月２１日（水）１８時００分から